

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル1F TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963 URL: http://toyama-cb.or.jp/ E-mail: toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま

2022.1 vol.127

大陸

CONTENTS

- 02 ■迎春
 - ■1月2月3月コンペンションカレンダー
- 03 ■ヨシベシショシトピックス
 - コンベンション開催報告
 - ①日本活断層学会2021年度秋季学術大会
 - ②第6回全国小水力発電大会 in とやま
 - ③第68回日本臨床検査医学会学術集会
- **04** ■MICEフューチャー・アクション2022 in 富山
 - **■INFORMATION**

賛助会員募集

「宇奈月温泉」(黒部市)

黒部峡谷の入り回に位置する宇奈月温泉。温泉街のそばを清流・黒部川が流れる風光明媚な温泉郷です。 宿自慢の露天風呂に浸かって、美肌の湯を堪能してください。

Pick up
Unique venue

『宇奈月麦酒館』 (黒部市)

宇奈月麦酒館は、ビール工場併設型のレストランです。自社製造のこだわりのビールは、ドイツ式の仕込み釜で黒部の名水と地産の大麦を使用しています。この時期お勧めのビールは「宇奈月ビール・ぷれみあむ」、原材料に富山県特産米の「富富富」を使用しています。お米を使用したことで、口当たりがやわらかでスッキリとした味わいに仕上がりました。富山湾で取れたお魚とご一緒にお召し上がり下さい。ぷれみあむは魚料理と相性抜群です。

TOYAMA, JAPAN

DATA 〒938-0861黒部市宇奈月町下立687 TEL 0765-65-2277·FAX 0765-65-2255 https://www.unazuki-beer.jp









公益財団法人 富山コンベンションビューロー 会長 髙 木 繁 雄

新年明けましておめでとうございます。

我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に対し、ワクチン接種の効果やその対策の徹底もあり第5波が収 束し、小康状態を保っているものの、新変異株や第6波への懸念から予断を許さない状況です。

こうした中にあっても、感染防止と経済活動の両輪を回し続ける必要があり、特に、学会や全国会議等のコン ベンションについては、交流人□の拡大や観光客の増加、県内消費の拡大、産業の高度化等の効果が期待される ため、当財団としては、アフターコロナ時代を見据え、これまで以上に積極的にコンベンション誘致に努めてま いりたいと考えております。

昨年は、一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くの国際会議や全国レベル の大規模なコンベンションが延期、中止とされましたが、秋頃からは、徐々に各種学会や全国大会が開催されて きております。

本年は、「ナノインプリント・ナノプリント技術国際会議(応用物理学会)」、「アルミニウム合金国際会議(軽 金属学会) | などの国際会議をはじめ、「日本理学療法学術研修大会」、「QCサークル全国大会」、「プラズマ・核 融合学会」、「プレステージ・インターナショナルグループ ロードサービス全国大会」など、多くの大規模なコ ンベンションが予定されています。

当財団としては、県、市町村、民間団体等と広く連携を図りながら、積極的にコンベンション誘致に努めると ともに、歓迎看板の設置をはじめ、レセプションやアフターコンベンションへの各種支援施策等により、「富山 で開催してよかった。|「また富山で開催したい。| と言われるよう、引き続き開催支援に努めてまいります。

今後とも、皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

春に備えて力を蓄える、安らぎに満ちた季節となりました。



ンション・カレンダー



月

下旬 SDGs推進フォーラム 富山国際会議場 [300人] ハイブリッド開催

2 月

12 COC+R全国シンポジウム 富山国際会議場 [100人]

2022ポリテックビジョン in 新川 18 ~19 北陸職業能力開発大学校 [460人]

月

27 第53回若年者心疾患·生活習慣病対策 協議会総会

富山国際会議場 [300人]

ハイブリッド開催

3

富山市合同企業説明会 とやま自遊館 [600人]

全瓦連技能グランプリ2022北陸大会 19 ~20 テクノホール [800人]

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今後延期や中止等となる場合もあります。



1) 日本活断層学会2021年度秋季学術大会

■日 時:2021年10月22日(金)~24日(日)

■会 場:富山大学五福キャンパス

■参加者:約120名

北陸で初となる日本活断層学会秋季学術大会が、富山大学で開催されまし た。10月22日(金)午後と23日(土)午前には一般研究発表が行われ、全国の 研究者や学生が、各地の活断層や津波の調査、最新の地震研究や調査技術に 関する研究成果を発表しました。23日(土)午後には、「北陸の活断層と地震防 災」として一般公開のシンポジウムが開催されました。6名の講演者から北陸 の活断層や地震活動に関する最新の知見、富山県内での防災に関する活動 などが紹介されました。また、24日(日)には、呉羽山断層などの富山県中西部 の活断層と有峰付近の跡津川断層をそれぞれ巡り、活断層を示す地形や地質 を見学しながら断層の運動や地震防災について意見を交わしました。



2 第6回全国小水力発電大会 in とやま

■日 時:2021年10月28日(木)~29日(金)

■会場:富山国際会議場 ■参加者:約1,000名

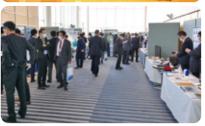
「第6回全国小水力発電大会 in とやま」を10月28日、29日の二日間の日程で開 催しました。本大会のテーマは「"水の王国とやま"から発信する小水力発電の未来」 です。大会のテーマを約8分間に凝縮したオープニングムービーで開幕しました。

富山県は"水の王国"と言われています。豊富な水資源と落差を活用した小水力 発電所が県内各地で建設されています。こうした施設が地域の発展にどのように貢 献しているかを生の声でお伝えすることを目的に開催したものです。

折しも、本大会の1週間前に日本の中長期的な政策指針である「エネルギー基本 計画」が閣議決定されました。この歴史的転換期に「全国小水力発電大会 in とや ま」が開催されたこともあり、大会に参加された多くの皆さんがカーボンニュートラ ルの実現に向けて取り組んでいく意を固くすることになりました。

2日間という短い期間でしたが、全国各地から参加された皆さんが膝を交えて「小 水力発電の未来」について語り合い、親交を深め合うことができたと思っています。





3)第68回日本臨床検査医学会学術集会

■日 時:2021年11月11日(木)~14日(日)

■会 場:富山国際会議場、富山市民プラザとWEB配信(ハイブリッド開催)

■参加者:約1.300名(オンライン参加含む)

現地では11月11日(木)から4日間、オンデマンド配信は12月24日までの日 程で、富山国際会議場と富山市民プラザをメイン会場とし、第68回日本臨床検 查医学会学術集会(会長 富山大学 理事·副学長 北島 勲、副会長 富山大学医 学部附属病院 検査・輸血細胞治療部部長 仁井見英樹)をテーマ「学際的臨床 検査学のおもしろさを拡げよう!]といたしまして、当初は現地開催のみで行う 予定でしたが、COVID-19感染症状況を鑑み現地とWEB配信(リアル配信と オンデマンド配信)のハイブリッド形式にて開催いたしました。当日は、天気にも 恵まれ、現地参加とオンライン参加の皆様を含め、約1,300名の方にご参加を いただき、活発な議論がなされました。日常検査及び先端検査の現状分析、新 しい検査法の開発研究、病態研究などのご講演と、238題の一般演題の報告を いただきました。また、特別講演として富山県出身の田中耕一氏(2002年ノー



ベル化学賞受賞)から「MSを中心とする分析計測および医用機器の臨床検査への貢献」についてご講演いただきました。まだ まだCOVID-19感染症が予断を許さない状況での開催となりましたが、本学術集会を通して、今後の検査医学の発展へつな がる実りある学術集会となりました。最後になりますが、日本臨床検査医学会の益々の発展を祈願しております。

MICEフューチャー・アクション2022 in富山

MICEプレゼンテーション "都市・エリア対抗"コンテスト

コロナの影響により、リアルな場での商談会やプロモーションが困難な状況の中、オンライン商談会や SNSによる情報発信など、MICEプレゼンテーションに求められるものが大きく変わってきています。今 回、日本全体のMICE誘致力向上を目指し、各都市等のプレゼンテーション能力のスキルアップを図るこ とを目的に、MICEプレゼンテーションのコンテストを開催します。

コンテストは、オンラインの本部会場を富山県南砺市に置き、審査員・関係者が現地に集まるハイブ リッド・イベントとして全国に配信します。

【日時】2022年1月19日(水) 13:30~16:00

【会場】富山県南砺市「クリエイタープラザ 桜クリエ」(本部会場)

【タイムスケジュール】(予定)

13:30 開会あいさつ/石森 秀三(日本コンベンション研究会会長) 特別セミナー [/ 西本 恵子

(ICCAアジアパシフィック部会担当理事)

14:05 各都市プレゼンテーション (オンライン参加)

15:20 特別セミナーⅡ/田中 幹夫 (南砺市長) 講評・審査発表・表彰

16:00 閉会

【主催】日本コンベンション研究会

【共催】富山県・公益財団法人富山コンベンションビューロー 【協力】南砺市・一般社団法人南砺市観光協会

【後援】観光庁・日本政府観光局(JNTO)・一般社団法人日本コングレス・コンベンション・ビューロー(JCCB)・ 一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)・MPI Japan Chapter・国際会議協会(ICCA)



クリエイタープラザ 桜クリエ

F O R M A T I O N

役立つ特典がいっぱいですので、是非、ご入会ください。

【年会費】 法人: 3口 (3万円) 以上 個人: 1口 (1万円) 以上 【特典】

① 「コンベンションスケジュール」 の提供

最新の富山県内でのコンベンション開催予定を数年先の 分まで収集し、A4版の冊子「コンベンションスケジュール」 にまとめて年2回お届けします。

②「食べ飲みマップ」に掲載

飲食店など会員のお店の情報を掲載した「食べ飲みマップ」 をコンベンション参加者などに配布するほか、当財団の ホームページで紹介します。

③機関誌「とやま夢大陸」の提供

年4回発行する機関紙「とやま夢大陸」をお送りしますので、 大型コンベンションの内容や県内の情報がタイムリーに入 手できます。

④ 「賛助会員交流セミナー」の開催

コンベンションに関係する一流講師を招いてのコンベン ションセミナーを開催します。

お問い合わせ (公財) 富山コンベンションビューロー

TEL 076-421-3300 URL https://toyama-cb.or.jp/ Email toyama-213@voice.ocn.ne.jp

編集後記

あけましておめでとうございます。日本国内では新型コロナウイルスの感染も落ち着いてきている状況ですが、まだこ れから感染の再拡大も懸念されるところです。今後もコロナの影響でコンベンションがオンラインやハイブリッドによる 開催となる傾向が続くと思われますが、今年は是非、予定されているコンベンションの参加者の皆さんを対面でお迎えし たいと願っております。

ようこそ、富山県へ

[編集·発行]

→ 公益財団法人 富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル1F TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963

URL:https://toyama-cb.or.jp/ E-mail:toyama-213@voice.ocn.ne.jp FB:https://www.facebook.com/toyamacvb

コンベンション開催の支援や とやまの情報などは、 ホームページをご覧ください。

